

第 1 回研究会での主な意見及びさいたま市の今後の取組案

1 競技振興の基本的な考え方

主なご意見（要約）

- スクールキャラバン、アバスポさいたま、アバスポふらっと野田小プール、パークという導線を整備してはどうか。

今後の取組案

- 導線（アーバンスポーツに段階的に取組むことのできる機会やイベント、場所等のつながり）を意識して取組を進める。
ex) スクールキャラバン⇒アバスポさいたま⇒アバスポふらっと野田小プール（できる場所）⇒民間のスクール・パーク

2 スクールキャラバン関係

主なご意見（要約）

<選定>

- 児童数が少ない学校ほど、できるスポーツが少なくアーバンスポーツに関心を持ってくれるので、選定の参考になるとよいのではないか。

<活用>

- 以前実施した学校等へアバスポさいたまの宣伝をしてはどうか。

今後の取組案

【市のスタンス】

スクールキャラバンについては、拡大に向けた実施方法を検討

<選定>

- 児童数が少ないことも、学校選定の一つの要素にするかを検討する。

<活用>

- 以前の実施校を含め、全校にアバスポさいたまをPRする。
ex) 1人1台端末の活用

3 アバスポさいたま関係

主なご意見（要約）

<周知>

- SNS等、もっとたくさんの人が知ることができる方法を探していくとよいのではないか。

<内容>

- 親も参加させる（関わらせる）形を作ってはどうか。
- 親がその場でやってみたくなる内容づくりが重要ではないか。
- 親子枠を作ってはどうか。
- 親子で競い合うようなものがあると、親も参加するのではないか。
- パーク等への導線作りとして民間と連携した取組ができるとよいのではないか。

<活用>

- 次の日程を告知し、次につなげられるとよいのではないか。
- アバスポふらっと野田小プールや市内外のイベント・パークの情報提供を行ってはどうか。
- マナーについても取り組んでいることをPRしてはどうか。
- アーバンスポーツはきっかけにすぎず、立派な大人になるように人間形成を図っていることを明確に示し、保護者からの信頼を深めるとよいのではないか。

今後の取組案

<周知>

- 市公式のSNSはもとより、駅等に設置してある公共のデジタルサイネージ、実施会場に協力いただいた広報等、周知媒体の拡大を図る。

<内容>

- 親も参加しやすい形態について検討する。
- パークやショップへ連携協力を呼びかけ、方向性が合致する者と、連携の取組について検討する。

<活用>

- アバスポさいたまにおいて、以下の内容について、電子媒体等を活用し情報提供やPRを行う。

【掲載内容】

- ・アバスポさいたまの年間スケジュール
- ・アバスポふらっと野田小プールの紹介
- ・市内のイベント・パークの紹介
- ・ルール・マナーの普及啓発活動の紹介
- ・アーバンスポーツ振興の趣旨（人間形成など）の紹介
- ・アーバンスポーツの効果・メリット
- ・ストリート（公共の場）でやった場合のリスク

4 アバスポふらっと野田小プール関係

主なご意見（要約）

<内容>

- スクールのような教え方をして、利用者自身が継続的にやりたいかどうかを自分で確認する場にできるとよいのではないかな。

<設備>

- 駐車場、セクション、道具一式があるとよいのではないかな。

今後の取組案

【市のスタンス】

アバスポふらっと野田小プールについては、既に駐車場を確保済みであり、セクションを今後導入予定

<内容>

- スクールやイベントの実施について、近隣のスクール講師やパーク・ショップへの協力の呼びかけを検討する。

<設備>

- 道具を貸し出すための課題（講師等教える者の確保等）の解消に向け検討を行う。

5 パーク（パーク・ショップとの連携）関係

主なご意見（要約）

<連携対象>

- 市の取組に賛同するショップだけを連携対象とし、賛同が得られないところとは連携しないというスタンスを明確にすべきではないかな。
- 民間との連携は、市の方向性と合致しており、協力関係を作っていけるパークや施設と図っていくべきではないかな。

<内容>

- ストリートでやった場合のリスクなども伝えてもらうべきではないかな。

今後の取組案

<連携対象>

- [再掲]パークやショップへ連携協力を呼びかけ、方向性が合致する者と、連携の取組について検討する。

<内容>

- パークやショップへ連携協力を呼びかけ、方向性が合致する者に、チラシを配置してもらい、ストリートでやった場合のリスクなども伝えてもらう。

6 ルール・マナーの普及啓発関係

主なご意見（要約）

<方法（個別具体）>

- 大宮区ふれあいフェア（10月26日）に青少年育成さいたま市民会議大宮区連絡会が出展するので、そこで普及啓発活動を実施してはどうか。
- [再掲]マナーについても取り組んでいることを（アバスポさいたまで）PRしてはどうか。
- アーバンスポーツができる場所（大宮第2公園や第3公園とか）に看板を設置すれば、意識されるのではないか。
- 学校にチラシを掲示してもらってはどうか。

<親への浸透>

- 親に理解させる取組が必要ではないか。
- [再掲]アーバンスポーツはきっかけにすぎず、立派な大人になるように人間形成を図っていることを（アバスポさいたまで）明確に示し、保護者からの信頼を深めるとよいのではないか。

<内容>

- やんちゃではない面もあることの理解を促す企画をしてはどうか。
- チラシに、アーバンスポーツの効果・メリットやリスクを掲載するとよいのではないか。

<方法（考え方）>

- チラシだけではなく、直接伝えることが大事ではないか。
- 地域性や時期に応じてやり方を工夫するなど、市の方でアイデアを練るべきではないか。

今後の取組案

<方法（個別具体）>

- 大宮区ふれあいフェアの青少年育成さいたま市民会議大宮区連絡会のブースで、普及啓発活動を実施させていただく。
- ルール・マナーの普及啓発活動について、アバスポさいたま、アーバンスポーツができる場所、学校等において、電子媒体等を活用しPRを行う。

<親への浸透>

- アーバンスポーツ振興の趣旨（人間形成など）について、アバスポさいたま等において、電子媒体等を活用し情報提供を行う。

<内容>

- アーバンスポーツの効果・メリットやルール・マナー、ストリートでやった場合のリスクについて、アバスポさいたま等において、電子媒体等を活用し情報提供を行う。

<方法（考え方）>

- 事業を展開していく中で各取組を通じ、地域性やタイミングなどを見出し、柔軟性をもって普及啓発活動の方法を検討していく。

Urban sports' rules and manners

アーバンスポーツのルールとマナー

笑顔で楽しくみんなでアーバンスポーツを体験しよう！



さいたまアーバンスポーツ広場キャラクター
アーバンくん

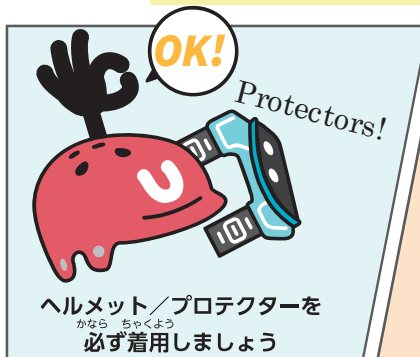
Before (アーバンスポーツをする前に)



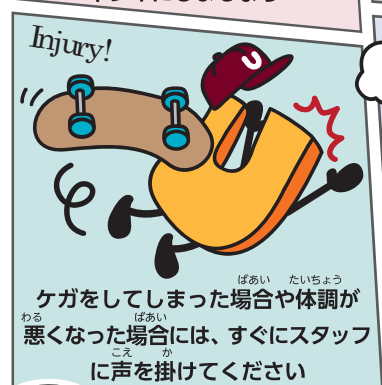
Manners & Rules (体験エリアについて)



Wear (服装について)



Others (その他)



アバスポ
さいたま



Instagram
#urbankun_official



もてあそばさるべき
SSC
Saitama Sport Commission